

折尾愛真

NEWS LETTER



2011年 3月
14号 Vol. 40

〒807-0861 福岡県北九州市八幡西区堀川町12番10号
TEL 093-602-2100 (代表) FAX 093-692-5690
E-mail: info@orioaishin.ac.jp
URL: http://www.orioaishin.ac.jp/

学園聖句： 「光の子らしく歩きなさい」
(エペソ人への手紙5章8節)

建学の精神 *Since 1935* (昭和10年)

地域の皆様に支えられ、創立75年を迎えました。

- ・キリスト教に基づく人格教育を行います。
- ・専門教科による職業教育を行い、有能な人材を育成します。
- ・自主独立の精神を養います。
- ・国際交流による国際理解教育を行います。

普通科

- 特進コース
- 普通コース
- 健康福祉コース
- 保育コース
- インターコース
- 一貫コース

看護科

- 看護科
- 看護専攻科

商業科

- 商業コース
- 美容専科コース
- 製菓衛生師コース

卒業証書授与式

第61回(通算75回) 高校 卒業証書授与式

3月3日(木)、第61回(通算75回)卒業証書授与式が挙行されました。286名の卒業生は3年間の学び舎に別れを告げ、新たな希望を抱きながら感動のうちに巣立って行きました。



看護科

専攻科第40回卒業証書授与式

3月7日(月)、専攻科生42名は5年間の一貫教育を終え、看護師としての第一歩を踏み出しました。



修学旅行

北志賀高原竜王スキー場

2月7日(月)~11日(金)、修学旅行が行われ高校2年生330名が長野県北志賀高原でのスキー研修に臨みました。ほとんどの生徒が初めての経験でインストラクターの先生の指導に真剣に聞き入っていました。



美容専科コース

3月8~11、15~17、22~24日の三期にわたって2年生は福岡美容専門学校、1年生は校内でスクーリングの実習が行われました。普段の実習に比べ緊張した面持で臨んでいました。

特別進学コース

3月14~16日の3日間、恒例の春期勉強合宿が玄海青年の家で行われ、20時間の勉強に取り組みました。

看護専攻科国家試験壮行会

2月20日(日)、第100回看護師国家試験が行われ本校専攻科生42名が受験しました。前日の19日(土)には壮行会があり先生や後輩たちから激励を受けていました。結果は3月25日(金)に発表されます。全員の合格を祈ります。



2m近い雪に感激しながらもスキーを楽しんでいました。



取扱店一覧

(株)東筑軒 折尾第1売店(JR折尾駅東口)

TEL 080-3534-6752

(有)藤井酒店

今村園茶舗

TEL 093-601-1515

TEL 093-691-0292

発売開始当初及び需要期は、商品が品薄になることが予想されます。ご購入予定の方は、予め上記取扱店へご予約ください。

製造者：折尾愛真高等学校(折尾愛真株式会社)

販売店：協同組合 折尾商連(093-691-1462)

商業の総合実習の場として折尾愛真株式会社は、2年前に本校商業科の3年生を中心に設立されました。設立からの2年間、本校の製菓衛生師コースが作るお菓子と折尾の歴史、地域の特色を活かした名物菓子を作ろうと折尾商連さんと先輩方、私たちで試作を重ねてきました。その結果、考案された「おりをろまん」は、昔、堀川を賑わした五平太舟をモチーフにした舟形で、サクサクのクッキー生地の上に歯ごたえのあるナッツと甘さ控えめのチョコを載せた2種類のお菓子です。折尾のお土産として、また折尾を宣伝するお菓子として、ご愛願のほど、よろしくお願いたします。

第4回 株主総会開催

2月25日(金)、パターナルホールにて第4回折尾愛真株式会社の株主総会が行われ、代表取締役他新役員を選出が行われ、新体制がスタートしました。



吹奏楽定期演奏会

中間ハーモニーホール

3月5日(土)、なかまハーモニーホール大ホールにて、第4回吹奏楽定期演奏会が多くの聴衆者が見守る中、盛大に行われました。今回で4回目となる演奏会では部員たちにも余裕ができて楽しく演奏していました。



平成23年度

第二期入学試験 実施要項

出願切：平成23年3月16日(水) 午後5時まで

試験日：平成23年3月17日(木) 午前9時より

募集学科：普通科・看護科・商業科

試験科目：国・数・社・理・英・面接

試験会場：折尾愛真高等学校 本部2階会議室

合格発表：平成23年3月17日(木) 午後5時

入学手続：平成23年3月23日(水)

※ 他私立高校入学手続完了者は対象外となります。

2011年3月
初々しくデビュー

銘菓

折尾名物 新登場!

折尾愛真高校と折尾商連の
「コラボスウィーツ」誕生!
お土産やご贈答に……

おりをろまん

8個入り(チョコ&ナッツ)
800円

「折尾歴史探訪」

第19回
北浦廃寺跡

遠賀郡誌に廃寺跡として一つは本城村の安福寺跡が出ています。

「本城の坂にあり、今は畠となり、八剣神社の西北なる隣なり、寺廢して後猶積迦堂ありしを五十年前堂の鼻に移せり、然るに今も阿彌陀仏(坐像高二尺五寸)猶殘存せり。」と書かれています。

また、一つは陣原の廢寺崇福寺跡で「陣原寺屋敷(末松田承居宅の南隣接地なり)寛文五年廢(地理全誌に文禄の頃とせしは誤りなり)真宗西派撰津国島下郡目垣村仏照寺末にて崇福寺と云いし由、其廢寺の次第は(黒崎町正覺寺の記録に、寛文五年当国の寺院無筆の住持御停止之時、国中の寺院住持正月三日に福岡に出、同郡陣原村法名本了意無筆故に成無住、則了意檀那從御公儀、当寺峯々被領者也と見ゆ)と記せし由、之は熊手村の山寺に移せし趣なるもいまはなし。(其の子孫は今も陣原六丁に住し秋吉惣三と云い、上津役村大字穴生に住める秋吉邦太郎と云う。この了意は本土人なりし由にて井上周防之房の家臣、上上津役村地頭頭山次郎兵衛と姻戚の間柄なる由、正覺寺の記録に見ゆ)と書かれています。

<小田弘之氏著『折尾周辺の史跡めぐり』より>